



市 紋 章

旭日に躍動する黒潮をあしらい、躍進する港湾都市を象徴したもの。
昭和16年11月23日の市制施行を記念して、翌昭和17年4月に制定。



市 の 木
〔塩竈桜〕



市 の 花
〔白菊〕



塩 竈 市 の ロ ゴ マ ー ク

(平成20年3月決定)



塩竈シティプロモーションロゴマーク

(令和3年11月決定)

塩竈市市制80周年を記念し、これからの未来に向けて、塩竈の魅力を守り育てていくための象徴として、一般公募により決定。

《ロゴマークに込めた塩竈の魅力のイメージ》

歴史ある鹽竈神社の門前町、地域の発展を支えた港町として培われた特有の地域資源や、豊かな海の恵み、それらの魅力を体感できる暮らしをイメージしたものとなっています。

はじめに

令和6年度版塩竈市統計書を刊行いたします。

今日の社会情勢を見渡しますと、少子高齢化・人口減少の影響による働き手不足や社会保障費の増大、都市部への人口流出、地方衰退など多くの課題に直面しており、昨今の緊迫化する国際情勢とも相まって、将来への不透明感が日々高まっています。

こうした中、令和7年10月に「国勢調査」が実施されました。現在、国において集計が進められており、今後、順次公表される調査結果は、本市の最新の状況を克明に現し、将来を展望する上での極めて重要な基礎資料となります。

この統計書は、変化している社会情勢の中で、将来を洞察し対応していくため、本市の全般的な統計資料を収録し、市勢の現況と推移を明らかにしようとするものです。

編集にあたりましては、統計の継続性・効率的利用を考慮しながら、「より見やすく、より活用しやすく」を基本として可能な限り、最新のデータを取り入れるよう努めましたので、ご活用いただければ幸いと存じます。

本書編集にあたり、貴重な資料をご提供いただきました関係機関並びに関係各位に深く感謝の意を表しますとともに、今後ともなお一層のご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

令和8年3月

塩竈市長 佐藤光樹

利用にあたって

1. この統計書は、本市の市勢各分野にわたり重要で基礎的な統計資料を収録したものです。
2. 資料はできるだけ最近の調査を掲載し、時系列にそって併載しています。
3. 資料の出所は各表の脚注として表示しました。
4. 特に注記のない限り、暦年間（1月～12月）、年度は会計年度（4月～翌年3月）、期日を記してある場合はその期日現在の事実を示しています。
5. 表示単位は原則として表の右上はしに示しました。
6. 数字の表示桁数未満は、四捨五入することを原則としました。したがって、合計の数字と内訳の計が一致しないこともあります。
7. 数字及び記号について
 - 0 …………… 表章単位に満たないもの
 - …………… 該当数字のないもの、または数字が得られないもの
 - x …………… 該当数字はあるが、公表できないもの
 - △ …………… マイナス（負数）
8. さらに詳細な数字が必要な場合、あるいは疑義がある場合には総務部政策課に照会して下さい。

電話：022（355）5749

内線：335